

各地の自然災害で被災された方々に、心からお見舞い申し上げます。神様の慰めと助けがありますよう、お祈りしております。

チャペルコンサート Vol.44

5/21(日) 16:00~

演奏: 友枝 良平 (オカリナ)

オカリナ&インディアンフルートコンサート

"Fair Wind"

~五月の風に乗せて笛の音をお届けします~

予定演奏曲目:

トロイメライ、エーデルワイス、即興曲 Fair Wind ほか



<プロフィール> 友枝良平 Ryohei TOMOEDA

笛&揚琴奏者。'87年より 扬琴の演奏、作・編曲活動を開始。'95年よりオカリナの演奏、作・編曲活動を開始。'99年よりアマチュアグループの指導も始める。「オカリナ俱楽部 夢見るガチョウ」主宰。'14年よりインディアンフルートの演奏活動を開始。京都府在住。



INFORMATION

チャペルコンサート Vol.45

6/25(日) 14:30~

~一緒に賛美歌を歌おう~ 演奏・リード 田中恵子 (ピアノ)



神にあって生きる

現在、教会に来られている方たちにも、神様との出会いがありました。

第4回目は、YTさんにその経緯を語っていただきます。

私は、40才を過ぎて、近所の方に誘われ、初めて教会に行きました。玄関に入ったとたん、とても明るく暖かく、初めてとは思えない懐かしさを感じ、ホッとしたことを今ではっきり覚えています。

それから、よく集会に行くようになりました。そのうち、時々日曜日の礼拝にも出席するようになりました。聖書のお話はあまりよくわかりませんでしたが、教会にいると何か気持ちが安らぎました。

その頃の私は、長い間の家事や育児に追われる生活から少し解放され、今までできなかった自分の楽しみや、地域や学校の役を引き受け、毎日走り回っていました。多くの友達もでき、充実した日々を送っているようでしたが、フットむなしさを感じていました。

その上、子どもたちも反抗期に入りました。今までの親の言う事を聞かず、自分の思うように子育てをすることができなくなりました。嫁姑の問題も出て来て、悩む事、落ち込む事も多く、眠れないことも度々ありました。けれども、外に出た時は、何事もないかのようにふるまっていました。

そんなある日曜日の礼拝で、私は初めから終わりまで、涙が止まりませんでした。今まで自分とは関係ないと思って聞いていた聖書に出て来る罪などが私自身で、多くの問題の原因は私自身にあったのだと初めてわかりました。何か起こると人のせいにし、相手を責め、自分を正当化し、人を見下したり裁いたり、相手の心を思いやることもできない、愛のかけらもない自分。私は、自分の罪の姿に愕然としました。

私は牧師先生の導きの中で、これまで犯してきた罪を、思い出す限り神様の前に告白し、悔い改めて、罪のない神の子イエス様が、私の身代わりとなって十字架にかかる死なれ、よみがえってくださったことを信じ、救われました。「子よ、心安かれ、汝の罪赦された

宝塚栄光教会 牧師: 岩間 洋

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9 TEL: 0797-73-6076

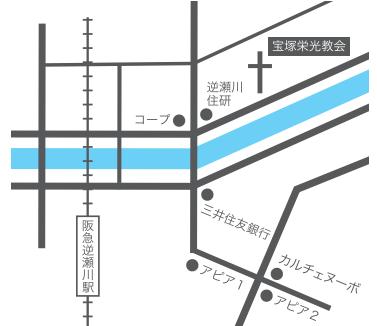
E-mail: info@takara-eikou.com http://www.takara-eikou.com

希望のダイヤル
毎週更新。24時間つながります。
0797-77-3746

ポッドキャスト
でも配信中!
ホームページから
利用できます。

礼拝 每週日曜日
10:30~11:40

わたしたちは統一教会、ものの塔(エホバの証人)、モルモン教ではなく正統的なプロテスタントのキリスト教会です。お困りの方はご相談ください。



庭に鳥たちがやってきた ツバメもそろそろ戻ってくるでしょうか



2017
5月号 117

宝塚栄光教会

あなたのしあわせのために

私たちには誰でも幸せになりたいと願います。そのために、あらゆる努力をします。一生懸命働いてお金を貯めようとします。実績を上げて昇級しようとします。あるいは、わが子をいい学校に入れさせ、一流企業に就職させて、自分が果たせなかつた夢を実現しようとする親がいるかもしれません。

しかし、人間の努力ではどうにもならないことがあります。それどころか、せっかくがんばってやったのに、かえってマイナスになってしまった、ということもあります。そんなとき、自分の努力は何だったのかと、嫌になってしまいます。

聖書にこうあります。「イスラエルよ。今、あなたの神、主が、あなたに求めておられることは何か。それは、ただ、あなたの神、主を恐れ、主のすべての道に歩み、主を愛し、心を尽くし、精神を尽くしてあなたの神、主に仕え、あなたのしあわせのために、私が、きょう、あなたに命じる主の命令と主のおきてとを守ることである。」(申命記10章12、13節)

ここに、私たちが幸福になるための条件が記されています。それは、神様を恐れ、神様を愛し、真実を尽くして神様の言葉に従っていくことだ、と言われています。たくさんのことが要求されているのでも、難しいことが求められているのかもしれません。ただ、神様を信じて従っていくことだけなのです。

神様を信じるとは、神様のひとり子イエス・キリストの十字架を信じるのです。キリストは、私たちの罪のために身代わりとなつて十字架に命を捨てられました。私たちが罪を悔い改め、キリストの十字架を信じれば、全ての罪が赦され、私たちは救われます。この救いを得ることが、幸福になることの第一条件なのです。

あなたが本当に幸せになりたいと思われるなら、ぜひ、神様をお信じになってください。私たちのためにキリストをお送りください。ささやかながら、神様は、真実なお方です。求めてくる者を、むなしく帰らせるということはなさいません。



「ニセアカシア」

5月 さわやかな初夏の風が 吹きぬける頃
河原のほとりに 立ち並んでいる 大きな木は
新緑の色も鮮やかに 枝を張り広げ 風に揺れていた

やがて 少し汗ばむようになった頃
緑の葉の空間を埋めるように 白い花が房となって 下向きに 咲いていた
その花は 甘く強い香りを 放っていた
これが ニセアカシアの花だった

花が終わった後は 平たい鞘に包まれた 豆ができていた
ニセアカシアは マメ科の植物なのだ

北米原産の ニセアカシアが 輸入された 明治の頃
この木を アカシアと呼んでいた
後になって 本来のアカシアの仲間が 輸入されると
区別するため ニセアカシアと 呼ぶようになったという

当然ながら アカシアの花と ニセアカシアの花は
その色も形も まったく違う
アカシアは黄色 ニセアカシアは白色で 形も違っている

花もきれいなので 観賞用に 街路樹や公園用として
また 緑化用として 治山 砂防などに 活用された
固い材質は 線路の枕木 木炭 スキー板などに使われました
北海道では 燃料として 一般家庭でも 多く使われていたというが
河原や原野で 野生化するほどの 繁殖力の強さや
古くなると 風で倒れやすいことなどで 減っていく

だが 食用として 花穂を天ぷらにしたり
新芽を和え物にと 今でも 食されている
そして 上質な蜂蜜が採れる みつ源でもある
「アカシア蜂蜜」である

主は ご自分の羽で あなたをおおわれる
あなたは その翼の下に身を避ける
主の真実は 大盾であり とりである

詩篇91篇（聖書）